

## 平成 29 年春ダイヤ改正の考え方について

平成 28 年 12 月 14 日

あいの風とやま鉄道㈱

## 1. 基本的な方針

- (1) 利用実態に即した利便性の確保を図ります。
- (2) 新たな車両の増備及び乗務員の増とならない範囲で効率的な運用計画を策定します。

## 2. 運行計画

## (1) 増発

- ①利便性の維持・向上の観点から運転本数を増やします。
  - ア. 1 6 時台の空白時間帯に高岡から富山方面へ列車を増発します。
  - イ. 2 2 時台の空白時間帯に高岡から富山方面へ列車を増発します。
  - ウ. 2 3 時台に「つるぎ・はくたか」との接続のため富山から黒部方面へ列車を増発します。

## (2) 運転区間の延長

- ①通勤・通学時間帯の混雑緩和と利便性確保のため、列車を延伸します。
  - ア. 現行 5 5 8 M 列車 (15:34 泊発富山行) を「泊→富山」行きから「泊→高岡」行きとして運行します。
  - イ. 現行 5 7 8 M 列車 (20:26 泊発富山行) を「泊→富山」行きから「泊→高岡」行きとして運行します。
  - ウ. 現行 4 8 9 M 列車 (19:59 金沢発黒部行) を「金沢→黒部」行きから「金沢→泊」行きとして運行します。

- ②県東部の通勤・通学時間帯の混雑緩和のため発駅を変更します。

- ア. 現行 4 2 8 M 列車 (7:54 富山発高岡行) を、富山発「富山→高岡」から黒部発「黒部→高岡」に変更します。

## (3) 接続改善

- ①新幹線との接続を見直し、ご利用しやすくします。
  - ア. 富山駅で、東京からの新幹線「かがやき」から乗り換えが出来るよう、普通列車の時刻を変更します。
  - イ. 富山駅で、金沢からの新幹線「つるぎ」、東京からの新幹線「はくたか」から乗り換えが出来るよう、魚津・泊方面への列車時刻変更及び列車を増やします。

## (4) 直通運転

- ①富山駅での乗換解消に向け東西直通列車本数を拡大します。

ア. 37本→38本

※富山駅での乗換が解消及び目的地までの到達時間の短縮が図られます

## 3. 今後のスケジュール(予定)

H 2 8	1 0 月下旬	会社間ダイヤ調整会議スタート
	1 2 月上旬	列車ダイヤ時刻概ね確定
	1 2 月中旬	ダイヤプレス発表
H 2 9	3 月初旬	ダイヤ改正